

2026 年 8 月 13 日

各 位

会社名 Retty 株式会社
代表者名 代表取締役 平野 雅也
(コード：7356 東証グロース市場)
問合せ先 執行役員 財務・経営企画部長 長井 寛徳
(TEL. 03-6822-4880)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026 年 8 月 13 日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2026 年 3 月 30 日に開示した 2026 年 9 月期（2025 年 10 月 1 日～2026 年 9 月 30 日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 当期の業績予想数値の修正（2025 年 10 月 1 日～2026 年 9 月 30 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	1,603	47	34	124	8 円 28 銭
今回修正予想（B）	1,496	10	0	79	5 円 35 銭
増減額（B－A）	△106	△37	△33	△44	－
増減率（％）	△6.6	△78.6	△97.5	△35.6	－
（参考）前期実績 （2025 年 9 月期）	1,630	19	13	11	0 円 79 銭

（注）増減額および増減率は、千円単位の数値により算出しております

2. 修正の理由

売上高につきましては、統合ソリューション（旧：広告コンテンツ）において、一部案件の失注および計上時期の期ずれが発生したこと、また、飲食店支援サービスにおいて、解約は計画通りの水準で推移したものの、新規獲得が計画を下回ったことにより、売上高は前回予想を下回る見込みとなりました。

利益面につきましては、統合ソリューション（旧：広告コンテンツ）において、広告制作原価の減少およびその他経費の削減を織り込むものの、売上高減少の影響を補うには至らず、また飲食店支援サービスにおいて、売上高の減少に伴う販売手数料の減少に加え、一部営業施策の見直しを行ったことにより販売促進費が減少し、売上減少の影響の大半を吸収したものの、営業利益および経常利益は前回予想を下回る見込みです。なお、労務費・外注費については、直販体制の強化に向けた人材採用を第 3 四半期に積極的に行ったことから前回予想を上回る見通しですが、2026 年 6 月に実施した事業構造改革により、第 4 四半期以降は人件費等の固定費削減効果が発現する見込みであり、通期での営業黒字は確保する見通しです。

当期純利益につきましては、2026 年 3 月 30 日付「特別利益（投資有価証券売却益）の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、投資有価証券売却益 92 百万円を特別利益として計上しておりますが、当該売却益は前回発表予想に織り込み済みであるため、今回の修正は上記の営業利益および経常利益の減少を反映したものであります。この結果、当期純利益は前回予想を下回る見込みです。

なお、飲食店支援サービスにおいては、2026 年 7 月に保有店舗数・保有売上がともに純増に転じております。今回の修正後の業績予想は、受注および契約済み案件を中心とした積み上げに基づき算定しております。

株主の皆様をはじめ関係者の皆様には、多大なるご心配をおかけすることとなり、深くお詫び申し上げます。当社といたしましては、事業構造改革によるコスト構造の改善と直販チャネルの強化により、業績の回復に全力で取り組んでまいります。

以 上